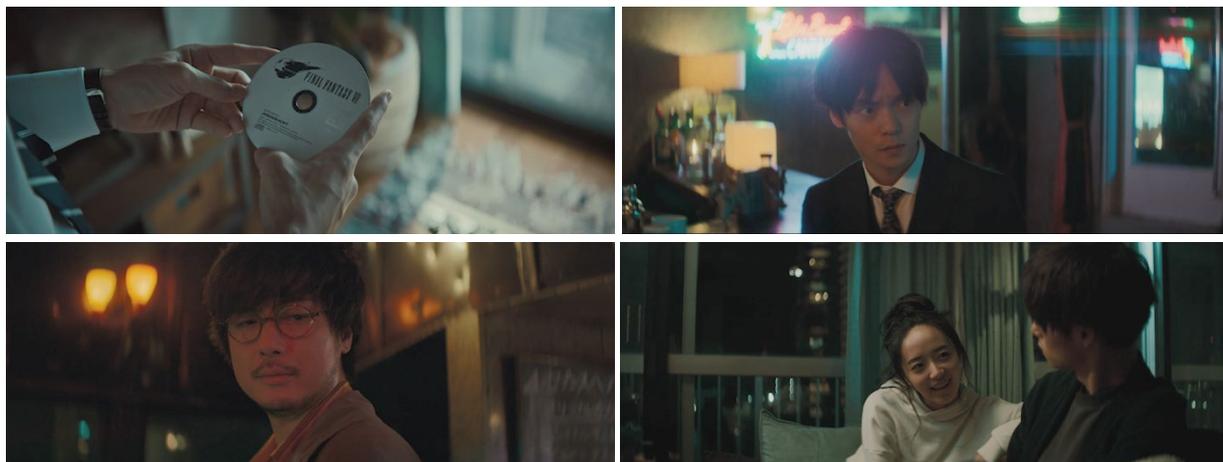


2019年11月1日

報道関係者各位

株式会社スクウェア・エニックス

FINAL FANTASY VII REMAKE 地上波史上最長※となる7分間のテレビCM放送決定！



※CM 総合研究所調べ・2019年10月現在

株式会社スクウェア・エニックス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：松田 洋祐、以下当社）は、「FINAL FANTASY VII REMAKE」（ファイナルファンタジーVII リメイク）において、窪田正孝さん、森田望智さん、玉山鉄二さんが出演し、地上波では史上最長※となる7分間のテレビCMを、11月2日（土）18:30～11月3日（日）21:54まで放送の「FNS27 時間テレビにほんのスポーツは強いっ！」内（11/3（日）午前0時台放映予定）にて放映します。

CMでは、「ファイナルファンタジーVII」をプレイしたことのない会社員を窪田さんが演じます。上司や彼女が「ファイナルファンタジーVII リメイク」の発売を話題にする中、「興味ないんで」とクールに振る舞います。幼少期に兄が「ファイナルファンタジーVII」をプレイするのを見ていた彼女役を森田さんが演じ、「ファイナルファンタジーVII」の熱狂的なファンである男性を玉山さんが演じます。クールな男性を演じる窪田さんが徐々に作品に興味を持っていく過程やところどころに散りばめられた、「ファイナルファンタジーVII」にまつわる小ネタにご注目ください。

■「FINAL FANTASY VII REMAKE」とは

1997年にPlayStation®で発売された「FINAL FANTASY VII」の主要スタッフが手掛ける「FINAL FANTASY VII REMAKE」。壮大な物語や魅力的なキャラクター、当時の最先端技術が駆使された映像で多くの人を魅了した不朽の名作が、時を経て「新たな物語」として生まれ変わります。

コマンドバトルと直感的アクションが融合することで戦略性は高くなり、20年前には不可能だったグラフィック技術によって「FINAL FANTASY VII」の世界をリアルに再現、再生しています。

<テレビCM概要>

タイトル : 「FINAL FANTASY VII REMAKE 7min TVCM」

出演者 : 窪田正孝さん、森田望智さん、玉山鉄二さん

放映日 : 2019年11月2日(土)～
「FNS27 時間テレビ にほんのスポーツは強いっ！」内

<出演者プロフィール>

窪田正孝 (クボタ・マサタカ) さん



1988年8月6日生まれ。神奈川県出身。

2006年ドラマデビュー。2012年NHK大河ドラマ「平清盛」、2014年NHK連続テレビ小説「花子とアン」、2014年TBS「Nのために」、2015年日本テレビ「デスノート」、2017年フジテレビ「僕たちがやりました」、2018年TBS「アンナチュラル」、2019年フジテレビ「ラジエーションハウス～放射線科の診断レポート～」など多くのドラマ、映画や舞台に出演。また、2020年春、NHK連続テレビ小説「エール」への主演も決定している。

森田望智 (モリタ・ミサト) さん



1996年9月13日生まれ、神奈川県出身。

2017年～西武鉄道シリーズのCMに出演中。2018年の映画「世界でいちばん長い写真」の他、2017年dTV+フジテレビ「パパ活」、テレビ東京「デッドストック～未知への挑戦～」、2019年NHKドラマ10「これは経費で落ちません!」など出演。Netflixオリジナル『全裸監督』での熱演は世間の大きな注目を集めた。2020年はドラマスペシャルや1月期の連ドラに出演が決定しているほか、来年公開映画も待機中である。

玉山鉄二 (タマヤマ・テツジ) さん



1980年4月7日生まれ、京都府出身。

'99年デビュー。'05年『逆境ナイン』で映画初主演を果たす。以後、『手紙』、『プリズナー』、『星守る犬』、『亜人』、『ルパン三世』などに出演。'09年には映画『ハゲタカ』にて第33回日本アカデミー賞助演男優賞を受賞。連続テレビ小説『マッサン』では主人公：亀山政春を熱演しエランドール新人賞を受賞。以降、Huluオリジナル『雨が降ると君は優しい』、Netflixオリジナル『全裸監督』、NHK大河ドラマ『西郷どん』、WOWOW『トップリーグ』など話題作に出演。

■「FINAL FANTASY VII」とは

「FINAL FANTASY VII」は、1997年にPlayStationでオリジナル版が発売され、壮大で感動的な物語や魅力的なキャラクター、当時の最先端技術を駆使した映像などが多くの人を魅了し、これまでに1,230万本以上の世界累計販売本数を記録しています。（※パッケージソフト出荷数とダウンロード販売数の合計）

■「ファイナルファンタジー」シリーズについて

「ファイナルファンタジー」シリーズは、1987年の第1作発売以来、最先端の映像技術と独特の世界観、豊かなストーリー性で、世界中のお客様から高い評価を得ている、日本発のロールプレイングゲームです。欧米市場にも積極的に展開し、全世界で累計1億4,700万本以上の出荷・ダウンロード販売を達成しています。

<ご参考>

株式会社スクウェア・エニックスについて

株式会社スクウェア・エニックスは、エンタテインメント分野において、創造的かつ革新的なコンテンツ／サービスのヒット作品を生み続けるリーディングカンパニーです。当社グループの自社IPの代表作には「ドラゴンクエスト」シリーズ（累計出荷・ダウンロード販売本数7,800万本以上）、「ファイナルファンタジー」シリーズ（同1億4,700万本以上）、「トゥームレイダー」シリーズ（同7,400万本以上）、「スペースインベーダー」シリーズなどがあります。

<https://www.jp.square-enix.com>

※SQUARE ENIX および SQUARE ENIX ロゴ、ドラゴンクエスト／DRAGON QUEST、ファイナルファンタジー／FINAL FANTASY、トゥームレイダー／TOMBRAIDER、スペースインベーダー／SPACE INVADERS、その他の社名、商品名は、日本およびその他の国におけるスクウェア・エニックス・グループの商標または登録商標です。

※その他、記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。